



校報 西栗栖

令和 4 年度 1 月 30 日号

学校ホームページ URL
<http://nishikurusyo.tatsuno.ed.jp/>

寒さが厳しい日々が続きます。

令和4年度も残すところ、2か月ほどになりました。1月25日には、10年に1度と言われる寒波が到来し、西栗栖も大雪となりました。

子どもたちは寒さに負けず、進学・進級に向けて、学年のまとめをがんばっています。



命を守る避難訓練から考えたこと（1・17に学ぶ）

28年前、兵庫県南部地震が起こり多くの方が犠牲となりました。失われた命や時間を取りもどすことはできません。しかし、阪神・淡路大震災から学んだことを語り継ぐことが、今を生きる私たちに課せられた課題だと思えます。

ボランティア元年と言われるほどに、国民の多くの方が、「共助」の大切さを感じ、行動に移した機会でもありました。さまざまな団体がそれぞれの関係で支援活動をされたように、学校でも、何とか力になりたいという思いから、避難所となった学校支援のために兵庫県全域から駆けつけました。水道が復旧するまでは、3階、4階のトイレまでバケツで水を運んでいました。食料の配給、清掃など、少しでも力になれることをと、半年近く続いたと記憶しています。

自分の家のご近所には、どんな人がいるか、みんなが顔見知りというような近所のつながりの深い地域では、安否確認が確実にできたおかげで、救助活動も円滑にできたと聞きました。そして、避難所生活においても、ルールづくりが早期にできたために、互いを尊重しあい落ち着いた生活を送ることができたそうです。

地震を防ぐことはできませんが、被害を少なくすることはできます。自分の命を守る工夫、ライフラインが復旧するまでに必要なものの用意、家族との連絡方法(安否確認)など、1・17は可能な範囲での対応を見つめなおす大切な1日にしたいです。

たつのワーカーズ職業体験（1／26）

龍野商工会議所の方が、子どもたちに働くことの楽しさ、尊さを感じ取ってほしいと他の小学校で実施されてきました。本年度、新宮地区でも5年生を対象に実施していただくことになりました。

大工、自動車整備、建築設計、清掃、ツアープランナー、皮革、教師、花屋の8つの職業のなかから、希望をとり参加しました。

人工知能の発達により、子どもたちが社会に出るころには、どのような職業があるか予想困難です。けれど、今回の経験は、働くことの大切さや自分の夢を感じ取ることができる機会になったと思います。



【2月の行事予定】

- 3金 移動図書館、新宮中学校入学説明会
- 5日 人権を考える市民の集い
- 6月 御津小との交流会（5年）、ALT 来校
- 7火 全校朝会
- 9木 わくわくお話宅急便
- 10金 学級費振替日
- 11土 建国記念の日
- 13月 ALT 来校
- 20月 ALT 来校
- 21火 ケータイ・スマホ教室（5・6年）
- 22水 PTA 参観日・学級懇談会、学校評議員会
- 23木 天皇誕生日
- 27月 ALT 来校
- 28火 クラブ見学（3年） ※給食終了3／17